

教育センターだより

令和元年度 第1号

黒部市教育センター

乱打と啐啄

所長 内生蔵 保人



広がる青空を見ると年甲斐もなくテニスコートに行きたくなります。休みの日に地域のテニスコートに行くと、小学生から大ベテランまで、たくさんの方々が朝から汗を流しています。

基本練習の一つとして、「乱打」というお互いに打ち合う練習があります。文字通りに受け止めると「乱れ打ち」となり、お互いに好きなように思いっきり打ってもいいように思います。しかし、その目標は真逆で、相手を一歩も動かさず、相手との力量を測りながら正確に一点を目指して球質をそろえて、長く、できれば強く打ち合うことなのです。

そんな練習の合間に休憩していると、工業系の高校3年生のK君が過去にお世話になった小学校のT先生と会話をしていました。

K：先生、もうすぐテストなので、機械の質問聞いていいですか？

T：そんなん、無理やろ、専門のこと分かるわけないよ。

K：…

会話はここで途切れ、K君は別の仲間との会話に入りました。

さて、高校生のK君は本当に先生に質問するつもりだったのでしょうか。まさか、昔の仕返しとばかりに、難しい質問をしてT先生を困らせるつもりだったのでしょうか。あるいは、高度な学習内容をT先生に知らせ、褒めてほしかったのでしょうか。

おそらくK君はT先生と小学校の時と同じように会話を楽しもうと、ちょっとした変化球を放ったのだと思います。

もし、T先生がK君の表情をくみ、以下のように返したらどんな会話が進んでいくのでしょうか。

その1：質問か。いつでもいいよ。先生は機械マスター三段だから！

その2：もうすぐテストか。大変やね。ちょっとピンチなのか？

その3：よし、このあと一緒に試合して、先生に勝ったら教えてあげるよ。

相手の表情をくみ、真意を推測し、応答することは難しいことです。しかし、学校では子供たちが自分の好きな音楽やスポーツ、TVやゲームの話など、教師が知らないような変化球を次々と打ってきます。その話をどんなていで聞き、どんな球を返すかは、子供たちとの豊かな関係性を築くための第一歩だと思います。子供たちは自分が打ち返せるちょうどいい場所に、打ち返し応えのある、そろえられた球が返ってくることを期待して、わくわくしながらコミュニケーションにおける小さな啐啄を楽しみに待っているのです。

テニスコートでは、自分が師と仰ぐ先輩方に乱打の相手をしてもらうことがあります。乱打の目標を肝に銘じ、一生懸命に打った自分の球は、願いもむなしく前後左右に乱れていきます。しかし、戻ってくる球は見事にそろっていて、自分が上手くなったように感じます。殻が割れ、成長できる気持ちよさを教師も子供たちも味わえるように、教育センターも精一杯応援していきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。

令和元年度 黒部市教育センターの運営について

第1回運営委員会を4月24日（水）に開催し、本年度の事業計画についてご審議いただきました。運営委員の方々と運営の重点についてお知らせし、事業を進めていきたいと考えております。ご理解とご協力をよろしくお願いたします。

なお、今年度の事業にきましては、昨年度の点検評価の結果と運営委員会での意見等を踏まえ、継続並びに新規の事業を計画しました。教育センター主催の研修事業については、右のページをご覧ください。



第1回運営委員会の様子

◆ 運営委員の方々（敬称略）

- 運営委員長 茶谷 渉（小学校長会会長）
副運営委員長 中村 靖（中学校長会会長）
高野 晋（学校教育課長）
齊藤 誠（学校教育班長）
藤田 信幸（こども支援課長）
清水 俊充（市小学校教育研究会会長）
朝倉美音子（市中学校教育研究会会長）
戸島 宏之（帰国児童生徒教育研究会会長）
愛場 幸男（生徒指導連絡協議会会長）
入井 孝幸（市小中学校教頭会会長）

1 運営の基本方針 — 黒部市教育の一層の充実 —

学校や関係機関との連携を密にし、時代の変化に対応するとともに、地域・学校の要望に応えるセンター運営を目指す。

2 重点目標項目

- ① 児童生徒の学力・体力向上、教員の資質向上を目指す研修会の実施
- ② 黒部国際化教育の充実を図る研修会の実施
- ③ 生徒指導・教育相談の充実（いじめ、不登校への対応）
- ④ 学校教育を支援する調査・研究の推進
- ⑤ 迅速な教育サービスの提供

<運営委員会での主な意見>

- ・学校の様子や先生方のニーズに応じた研修内容となるように努力してほしい。
- ・全国学力・学習状況調査や体力・運動能力、運動習慣のまとめなど、できるだけポイントを押さえた、今後の指導に役立つ内容となるようにしてほしい。
- ・市教委・市教セの学校訪問については、これまで同様に若手教員の指導力向上につながるよう指導助言いただきたい。
- ・今年度の英会話科公開授業に向けて、担任、英会話科講師、ALTの負担軽減につながるよう効果的な研修を行うことが大切である。

令和元年度 黒部市教育センター研修会

★は魚津地区教育センター協議会との協業事業

No	部門	研修会名	受講対象者	開催期日	時間	会場	主 内 容
1	学力・ 体力・ 資質向上	学級経営研修会 (初任者)	初任教員	5月9日	木	15:30～	市教セ ○市教委より講話 ○1か月を振り返って
2		学力向上研修会	教務主任、研究主任および希望教員。	8月5日	月	14:00～ 16:00	宇奈月 小学校 ○学力向上に関する授業実践と講演会 【講師】 菊池 省三 先生 【演題】 「これからの学びに必要な学級づくり」
3		体力・運動能力向上研修会①	体育主任、および初任から5年目までは 悉皆、その他希望者	7月30日	火	9:30～ 11:30 (変更)	総合 体育 セナ ○体育実技に関する研修(体育館にて) 【講師】 スタジオじゆう 大崎 亮 先生
4		体力・運動能力向上研修会②	体育主任	11月21日	木	15:30～	市教セ ○体力テストの結果を踏まえて
5		★外国語活動講演会	魚津地区教員	8月22日	木	14:00～ 16:00	うるお い館 ○外国語活動に関する研修 【講師】 上智大学 教授 吉田 研作 先生
6		教科実技研修会	理科担当者 希望教員	8月2日	金	14:00～ 16:00	桜井中 理科室 ○観察、実験実技研修会 理科研究委員
7		情報教育実技研修会	情報教育研究委員 希望者	7月29日	月	14:00～ 16:00	桜井中 情報処 理室 ○ICT教育の充実について 【講師】 富山大学教職大学院 准教授 長谷川 春生 先生
※		理科教育講座(自然観察) 中級講座 1日	希望者	8月20日	火	9:00～ 15:00	黒部市 ○富山県総合教育センター 科学情報部
8	道徳	★道徳講演会	魚津地区教員	8月8日	木	14:00～ 16:00	うるお い館 ○道徳に関する研修 【講師】 帝京大学 教授 赤堀博行 先生
9	特別支援 教育	特別支援教育研修会	希望者	8月23日	金	14:00～ 16:00	市教セ ○特別な支援に関する研修 【講師】 にいかわ総合支援学校 教諭 保里良隆 先生 教諭 梅村佳絵 先生
10	生徒指導	★生徒指導講演会	魚津地区教員	7月31日	水	14:00～ 16:00	うるお い館 ○生徒指導に関する研修 【講師】 日本ベップトーク普及協会 専務理事 浦上大輔 先生
11		生徒指導主事等研修会①	生徒指導主事等	5月15日	水	14:30～ 16:30	市教セ ○生徒指導主事としての実務 ○いじめ、不登校、メディア利用ルール づくりに係る校内研修のための演習
12		生徒指導主事等研修会②	生徒指導主事等	6月21日	金	14:30～ 16:30	市教セ ○夏季休業中の生徒指導、情報交換 Oi-checkを生かした児童生徒理解
13		生徒指導主事等研修会③	生徒指導主事等	11月13日	水	14:30～ 16:30	市教セ ○冬季休業中の生徒指導、情報交換
14		生徒指導主事等研修会④ いじめ問題研修会②	生徒指導主事 教頭 等	2月6日	木	14:30～ 16:30	市教セ ○学年末の生徒指導、情報交換 ○演習と講演 【講師】 東部教育事務所 指導主事
15		いじめ問題等研修会①	教頭	4月17日	水	11:00～	市庁舎 ○いじめ防止基本方針の確認 等 ・いじめ、不登校への対応 ・ネット関連ルールづくり
16	国際理解 教育	英会話科指導者研修会①	生地・たかせ・石 田・村椿・中央小の 教頭・教諭	8月6日	火	9:30～ 11:30	中央小 ○英会話科における指導力向上実技研 富山大学大学院教職実技開発研究科 岡崎 浩幸 教授 カリキュラム部員、JAT、JET、ALT
17		英会話科指導者研修会②	桜井・荻生・若栗・ 宇奈月小の教頭・教 諭	8月7日	水	9:30～ 11:30	宇奈月 小 ○英会話科における指導力向上実技研 富山大学大学院教職実技開発研究科 岡崎 浩幸 教授 カリキュラム部員、JAT、JET、ALT
18		英会話科カリキュラム部会 研修会①②	英会話科カリキュ ラム部員等(小中学校 各校1名)	8月27日 12月26日	火 木	14:00～ 16:00	市教セ ○令和元年度の重点 ○英会話科公開授業の企画
19		英会話科企画・運営・評価 部会研修会①②	教頭	7月 2月		15:00～ 16:30	市教セ 年2回(公開授業年過去…4回) ○英会話科の充実を目指して ○英会話科公開授業の企画・運営 ○令和元年度の成果と課題、今後の動向
20		国際理解教育研修会		授業公開日			中央 小学校 ○講演 【講師】 未定 幹旋 中央小学校にて

★魚津地区教育センター協議会による研修

その他、社会科、理科研究委員の研修(資料の編纂)があります

今年度、新しく市内小・中学校に赴任されたみなさんです。



「令和を迎えて」 中央小学校 校長 戸島 宏之

令和には、「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という願いが込められているそうです。その元年に、世界の人々との交流に力を注ぐ黒部市で勤務できることを大変嬉しく思っています。

41名の教職員と力を合わせて、471名の児童が「この学校に通うことができよかった」と思える学校づくりをしていきたいと思えます。

「十年一昔」 たかせ小 教頭 竹原 考利

教員生活の始まりが黒部でした。先日、初任で赴任した学校の校区を久しぶりに回ってきました。昔と変わらず懐かしく感じるどころと、昔の面影が全くなく変わっているところがあり、危うく迷子になりかけました。「十年一昔」とはよく言ったもので、ひと昔以上も経って戻ってくれば、別世界なのは当たり前なのかもしれません。教員生活の始まりを思い出し、新鮮な気持ちで新たな一步を踏み出そうと思っています。

「経験を生かして」 荻生小学校 教頭 寺崎 健太郎

新規採用以来育てていただいた黒部市の小学校に、9年振りに勤務することになりました。体育と音楽の授業、植物の栽培、校舎の修繕等で毎日充実した日々です。休み時間やランチルームでの子供たちとの会話も楽しみの一つです。職場には、伸び盛りの若い先生方がたくさんいるので、自分のこれまでの経験を生かして、役に立つアドバイスができればと思っています。

「宇奈月小学校に赴任して」 宇奈月小学校 教頭 大坂 由喜子

今から14年前宇奈月小学校開校に向けて、旧四小学校の4・5年生が中央公民館に集まり、新しい校歌を練習しました。作詞をされた柴垣光郎さんは、歌詞の内容や歌詞に込めた思いを子供たちに熱く話されました。この度着任し、久しぶりに聞く校歌は感慨深いものがありました。統合に向けた多くの方々の思いを忘れずに、子供たちのために日々努力したいと思っています。

「鷹施中学校の最後の年に」 鷹施中学校 教頭 鹿熊 康成

時代は平成から令和へ移り、閉校・統合へと向かう変革の年に、再び黒部市で勤務することに深い縁を感じています。今年度の生徒会スローガン「不撓不屈の精神で最後の年を締めくくろう」の下、全校には今、同窓生が築いてきた伝統と校風を最後まで更に発展させようという気運が高まっています。その思いを職員皆でしっかり支え、生徒にとって鷹施中での最後の経験が生涯の記憶となり糧となるよう努めてまいります。

「学校給食を通して、子供たちのために」

石田小学校 栄養教諭 石橋 美由紀

給食センター勤務となり、子供たちとの関わりや成長を見守ることからは少し離れてしまいました。しかし、子供を真ん中に、今の自分の立場で何ができるのか考え、できることを見付けて挑戦していきたいと思います。

「子供たちのために」という想いを大切に、学校給食を通して、子供たちの心身の健康に寄与できるよう努めていきたいと思います。

「黒部の子供たちのために」 村椿小学校 教諭 朝倉 貴泰

市外からの異動で4月は緊張していましたが、村椿小学校の子供たちの明るい笑顔がそれをほぐしてくれました。黒部市は、私の生まれ育った所です。給食センターから届けられるおいしい給食や宮野山での連合体育大会など、とても懐かしく感じています。これからは、この黒部市の子供たちのために少しでも貢献できるよう、がんばります。どうぞ、よろしくをお願いします。

「黒部市に着任して」 若栗小学校 教諭 塚本 睦子

富山市立音川小学校より転入して参りました。子供たちが毎朝制服で登校することや、大きな学校花壇、ランチルームでの全校給食等々初めて目にするものが多く、毎日新鮮な気持ちで過ごしています。まだわからないことが多くありますが、これから子供たちと地域について学び、若栗地区や黒部市の魅力に気付いていきたいと思います。どうぞよろしくをお願いします。

「7年目の異動」 高志野中学校 教諭 稲澤 郁美

今回、上市中学校から地元の高志野中学校に異動となりました。一番変わったことが通勤時間です。時間に余裕をもって通勤できるようになり、より細かいところまで気を配り、授業や行事等の活動を行うことができるようになりました。また、新たな気持ちで学習指導や生徒指導等を学び直し、生徒一人一人を見つめ、関わることのできるよう努めていきたいと考えています。よろしくお願ひいたします。

「黒部市の中学校へ着任して」 高志野中学校 教諭 酒井 彩未

上市中学校から転任して参りました。私は鷹施中出身であり、次年度の中学校統合により母校がなくなってしまうことを内心寂しく思っていたのですが、その前年に黒部市に戻ってこれたことに何か運命のようなものを感じます。これから新しい歴史を創っていく黒部市の中学校のスタッフとして、明るく素直な生徒たちと共に毎日を過ごせることに感謝しています。



教育センターでの研修が始まっています

【いじめ問題等研修会 4月16日(火)】



市内小中学校の教頭先生にご参加いただきました。昨年度の状況から、いじめ見逃し0を目指す取組や重大事態の判断についての共通理解を図りました。そして、今後の取組や対策について協議しました。

子供たちが安心して学校生活を送ることができるように、学校、家庭、教育センターで連携をとっていききたいと思います。

【学級経営研修会 5月9日(木)】

今年度新規採用された市内小中学校の11名の先生方にご参加いただきました。

前半は、黒部市教育委員会の齊藤学校教育班長から指導講話をいただきました。班長ご自身の体験をもとにした講話に、瞳を輝かせ頷きながら聞き入る11名の姿が印象的でした。後半は、情報交換会として、約1か月間を振り返って、教壇に立ったり子供と関わったりすることを通しての感想を語り合いました。互いの喜びや悩みを共感し、同期採用の仲間意識を高めることができ、充実した時間となりました。



【生徒指導主事等研修会 5月15日(水)】



生徒指導主事等間の連携を深め、互いの指導力の向上を図ることを目的として年間4回開催される研修会の第1回目でした。

今回はいじめの事例、不登校児童生徒の事例をもとに、どのような対応が必要であるか、また生徒指導主事としての役割は何か等について、協議しました。活発な意見交換が行われ、参加者からは、「今日のような具体的な事例を基にした演習を校内研修でも、ぜひ行いたい。」という感想が寄せられました。

【帰国児童生徒教育研究会代表者会・全体研修会 5月23日(木)】

代表者会では前年度の事業報告や決算報告、今年度の事業計画や予算等の提案が承認されました。

全体研修会では、高志野中学校の道用裕志教諭の県外研修報告、中央小学校の戸島宏之校長より「今日的な問題への対応を考える」と題しての講演が行われました。グローバル社会といわれる現代、帰国児童生徒へのよりよい支援を目指して、今後も事業を工夫してまいります。



【教育センターからのお知らせ】

<教育用DVDの巡回及び書籍の貸し出し>

教育センターが所蔵するDVDを紹介するために、5月中旬より、市内の全小中学校にDVDの巡回貸し出しを実施しています。教育センター職員が選んだ18本のDVDをお持ちしますので、ぜひ視聴してみてください。貸し出し期間は小学校は2週間、中学校は4週間です。

また、教育センターには、昨今の教育的な課題に関する図書も取りそろえております。来所の際にはぜひご覧ください。なお、所蔵リストはHPに掲載してあります。



<教科書展示会>

6月14日(金)～7月3日(水)の期間、教育センターにて教科書展示会を行います。現在、黒部市で使用されている教科書ばかりでなく、他の教科書会社のものも展示してあります。また、教科化される小学校5、6年生用の外国語科をはじめ、来年度から使用される小学校の教科書や中学校の教科書もありますので、先生方もどうぞお越しください。

なお、教育センターでは、平成17年度以降の教科書を保管しています(黒部市で採択していない教科書も含む)。貸し出しもできますので、必要がありましたらご連絡ください。



<理科自由研究・発明くふう参考展>

6月29日(土)～7月7日(日)の期間、吉田科学館において、魚津地区理科自由研究・発明くふう参考展が開催されます。昨年度、魚津市、黒部市、入善町、朝日町の小中学校から県の理科自由研究展や発明くふう展に出品された作品を一堂に展示します。

また、科学研究や発明工作についての参考図書も会場に置いてあります。

毎年、子供たちや保護者の皆さんが参観され、作品や野帳を見ながら今年のアイデアを考えています。学校での事前指導の参考にもなると思いますので、先生方の参観もお待ちしています。



★ 令和元年度 研究委員、英会話科カリキュラム部員

	社会科研究委員	理科研究委員	情報教育研究委員	英会話科カリキュラム部員
生地小学校	板井 優哉	長井 宗路	笠井 浩信	松田智恵美
たかせ小学校	寺林 亜耶	坪野 裕貴	寺林 亜耶	竹内 史夏
石田小学校	宮寺 克徳	坂井 雄丞	宮寺 克徳	井田 百合
村椿小学校	朝倉 貴泰		石井 千尋	島 悟
中央小学校	舛崎 未央	栗谷 結希	目澤 仁	石橋 卓也
桜井小学校	澤谷 綾	小森 和也	高松 知樹	伊東 啓一、中山 智成
荻生小学校	水島 智征	板本 雄太	鈴木 聡子	山本 千夏
若栗小学校	西川 澄人		清水 立	富山有紀子
宇奈月小学校	高森奈津樹	千田 一裕	高澤 光	島瀬 容子
鷹施中学校		清河ひかる	清河ひかる	舟川 直美
高志野中学			八田 剛志	道用 裕志
桜井中学校			小川 晶	越間 翔悟
宇奈月中学校		藤岳 昭紀	大谷 嘉明	村椿 勝

★ 教育センターの職員紹介 — よろしくお願ひいたします —

所 長	内生蔵 保人	・ 企画、運営 ・ 市教委、学校との連絡調整 ・ 調査、各種報告書 ・ 魚津地区教育センター協議会に関すること		
副所長・副所長	河田 美保	・ 研修会の企画、運営 ・ 研修の受講、計画書、報告書 ・ 学校訪問研修 ・ 英会話科の充実や研修		
指 導 員	朝野 淳子	・ 理科、社会科研究 ・ 科学展、発明くふう展 ・ 視聴覚教材		
研究主事	延山 麻理子	・ 帰国児童生徒教育 ・ センターの庶務、予算・経理 ・ 教育相談		
校務助手	高瀬 緑	・ センターの業務 ・ 教材の印刷、整備、保管 ・ 文書の受発整理		
SSW	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>神子満美子</td> </tr> <tr> <td>板東由美子</td> </tr> </table>	神子満美子	板東由美子	・ 教育相談（家庭訪問等） ・ 関係機関とのネットワーク構築 （神子SSW…鷹施、高志野中校区 板東SSW…桜井、宇奈月中校区）
神子満美子				
板東由美子				

★ ほっとスペース「あゆみ」（場所：黒部市新牧野220 勤労青少年ホーム内）

- ☆ 運営の基本方針
 - ・ 不登校の児童生徒の実態に即し、成長発達に役立つ活動を実施する。
 - ・ 相談活動により心の保護者の安定を図り、保護者と連携しながら児童生徒の支援を行う。
 - ・ 在籍校との連携を密にし、児童生徒と保護者を支えるようにする。
- ☆ 開設時間
 - ・ 児童生徒の受け入れ…火曜～金曜 9:00～15:00
 - ※ 夏季休業中は週2回程度開設
 - ・ 保護者からの相談…火曜～金曜 9:00～15:00
- ☆ 指 導 者
 - ・ 教育相談員 住田 繁喜
 - ・ 指導員 大坪 美幸、松島知重美
- ☆ 活動内容
 - ・ 適応指導・・・運動、料理、読書、簡単な勉強など
 - ・ 教育相談活動

